

2015 年度確率論シンポジウム

2015 年度確率論シンポジウムを下記の要領で開催いたします。

日程：2015 年 12 月 15 日（火）9:20 ~ 12 月 18 日（金）16:50

場所：岡山大学大学院自然科学研究棟 2 階大講義室（津島キャンパス内）

世話人：河備 浩司（岡山大学），塩沢 裕一（岡山大学），楠岡 誠一郎（岡山大学）
福山 克司（神戸大学），梶野 直孝（神戸大学）

プログラム

12 月 15 日（火）

09:20 – 10:00 道工 勇（埼玉大学）

超過程に関するある極限定理 A limit theorem for superprocesses

10:10 – 10:50 厚地 淳（慶応義塾大学）

複素葉層構造に付随した拡散過程と葉向正則写像

11:00 – 11:40 石渡 聡（山形大学）

放物型多様体の連結和上の熱核評価

（Alexander Grigor'yan 氏（University of Bielefeld, Germany）, Laurent Saloff-Coste 氏（Cornell University, USA）との共同研究）

11:50 – 12:30 鈴木 康平（京都大学）

RCD 空間上の Brown 運動の収束について

12:30 – 13:40 昼食休憩

13:40 – 14:20 熊谷 隆（京都大学）

Stability of heat kernel estimates and parabolic Harnack inequalities for jump processes on metric measure spaces

（Zhen-Qing Chen 氏（University of Washington）, Jian Wang 氏（Fujian Normal University）との共同研究）

14:30 – 15:10 David Croydon（University of Warwick / 京都大学）

Moduli of continuity of local times of random walks on graphs

15:20 – 16:00 塚田 大史（大阪市立大学）

安定過程に対する田中の公式

16:10 – 16:50 星野 壮登（東京大学）

Paracontrolled calculus and Funaki-Quastel approximation for KPZ equation

17:00 – 17:40 永沼 伸顕（東北大学）

Error analysis for approximations to one-dimensional SDEs via perturbation method
（会田 茂樹 氏（東北大学）との共同研究）

12月16日(水)

09:20 – 10:00 和田 正樹 (東北大学)

Feynman-Kac penalization problem for critical measure of symmetric stable processes

10:10 – 10:50 Mila Kurniawaty (熊本大学)

On doubly Feller property of resolvent

(桑江 一洋 氏 (福岡大学), 土田 兼治 氏 (防衛大学校) との共同研究)

11:00 – 11:40 桑江 一洋 (熊本大学)

A refinement of analytic characterizations of gaugeability for generalized Feynman-Kac functionals

(金 大弘 氏 (熊本大学) との共同研究)

11:50 – 12:30 土田 兼治 (防衛大学校)

直積加法的汎関数の大偏差原理

(Zhen-Qing Chen 氏 (University of Washington) との共同研究)

12:30 – 13:40 昼食休憩

13:40 – 14:20 長谷部 高広 (北海道大学)

Free probabilistic analysis of random matrices converging to compact operators

(Benoit Collins 氏 (京都大学), 佐久間 紀佳 氏 (愛知教育大学) との共同研究)

14:30 – 15:10 佐久間 紀佳 (愛知教育大学)

自由レヴィ過程の分布の単峰性について

(長谷部 高広 氏 (北海道大学) との共同研究)

15:20 – 16:00 竹居 正登 (横浜国立大学)

サイクル上のアダマールウォークの周期性について

(今野 紀雄 氏 (横浜国立大学), 清水 雄樹 氏 (横浜国立大学) との共同研究)

16:10 – 16:50 高橋 博樹 (慶應義塾大学)

1次元力学系の escape rate を表す公式について

17:00 – 17:40 鄭 容武 (広島大学)

区間力学系における大偏差原理の普遍性について

(高橋 博樹 氏 (慶應義塾大学), Juan Rivera-Letelier 氏 (University of Rochester, USA) との共同研究)

12月17日(木)

09:20 – 10:00 畑 宏明(静岡大学)

Risk-sensitive asset management with general factor models

10:10 – 10:50 新井 拓児(慶應義塾大学)

Local risk-minimization for Barndorff-Nielsen and Shephard models

(今井 悠人 氏(早稲田大学), 鈴木 良一 氏(慶應義塾大学)との共同研究)

11:00 – 11:40 田口 大(立命館大学)

On the Euler-Maruyama approximation for one-dimensional SDEs
with irregular coefficients

(Hoang-Long Ngo 氏(Hanoi National University of Education)との共同研究)

11:50 – 12:30 一場 知之(University of California Santa Barbara)

Martingale problems for diffusions on metric graphs

12:30 – 13:40 昼食休憩

13:40 – 14:20 中島 禎志(東京電機大学)

保険会社の存続問題2

(西岡 國雄 氏(中央大学), 佐藤 定夫 氏(東京電機大学)との共同研究)

14:30 – 15:10 大泉 嶺(厚生労働省)

二つ時間軸を持つ拡散過程の数理人口学への応用

(國谷 紀良 氏(神戸大学), 江夏 洋一 氏(東京理科大)との共同研究)

15:20 – 16:00 佐々田 槇子(東京大学)

非勾配型の流体力学極限に現れる無限直積空間上の完全形式と閉形式

(亀谷 幸生 氏(慶應義塾大学)との共同研究)

16:10 – 16:50 Trinh Khanh Duy(九州大学)

On fluctuations of eigenvalues of Gaussian beta ensembles at high temperature

17:00 – 17:45 ショートコミュニケーション

(i) 17:00 – 17:15 中島 秀太(京都大学)

Concentration for first passage percolation

(ii) 17:15 – 17:30 松浦 浩平(大阪大学)

ある非対称形式に付随する半群の短時間漸近挙動

(iii) 17:30 – 17:45 湯浅 智意(立命館大学)

Parametrix method for simulation of stochastic differential equations

12月18日(金)

09:20 – 10:00 只木 孝太郎 (中部大学)

An operational characterization of the notion of probability by algorithmic randomness

10:10 – 10:50 鈴木 由紀 (慶應義塾大学)

指数の異なる2つの縮小された自己相似過程からなるポテンシャルをもつ拡散過程

11:00 – 11:40 中村 ちから (京都大学)

Lamplighter random walks on fractals

(熊谷 隆 氏 (京都大学) との共同研究)

11:50 – 12:30 千野 由喜 (北海道大学)

The quenched critical point for self-avoiding walk on random conductors

(坂井 哲 氏 (北海道大学) との共同研究)

12:30 – 13:40 昼食休憩

13:40 – 14:20 岡村 和樹 (京都大学)

Enlargement of subgraphs of infinite graphs by Bernoulli percolation

14:30 – 15:10 伊藤 栄明 (統計数理研究所名誉教授)

Continuum cascade model of directed random graphs

15:20 – 16:00 岡田 いず海 (東京工業大学)

Geometric structures of favorite points and late points of simple random walk and high points of Gaussian free field in two dimensions

16:10 – 16:50 阿部 圭宏 (京都大学)

局所時間の極大値：対称な木の上の単純ランダムウォークの場合

本研究集会は次の科学研究費補助金より資金援助を受けています：

- 科研費基盤 (A) 課題番号 24244010
「2次元クーロンポテンシャルによって相互作用する無限粒子系の確率幾何と確率力学」
(代表者：長田博文 (九州大学))
- 科研費基盤 (A) 課題番号 26247008
「ディリクレ形式によるマルコフ過程の確率解析とその応用」
(代表者：竹田雅好 (東北大学))
- 科研費基盤 (A) 課題番号 25247007
「複雑な系の上の確率過程—離散モデルとそのスケール極限の解析」
(代表者：熊谷隆 (京都大学))